※抽選会は、2月23日金午前10時から

場合は抽選。

人2品までとし、

申し込み多数の

那須塩原クリーンセンター管理棟ー

教養

相談

スポ

階で行います。

られない場合〉 須塩原クリ

タログを用意し、 ーンセンターに直接来

平日のみ、次の窓口でも再生品のカ 申 し込みを受け付け

閲覧・申込窓口 本環境対策課、 ▼参加費 ※定員を超えた場合は抽選 ※全回出席できる人。

※市内は、市外局番 0287 を省略した表記にしています。

# 再生品を安価で販売します

清掃・修繕し、 ▼展示・申込期間 まれたものの中からまだ使えるものを 那須塩原クリ 安価で提供します。 ーンセンターに持ち込

※土・日曜、 午前9時~午後5時 展示場所 2月5日月~16日金 祝日を除く。 那須塩原ク ンセ

販売品 金属ラックなどの家具 自転車やタンス、テ 75 品 <u>´</u>ーブル、

対象

▼販売価格

○那須塩原クリーンセンタ 問い合わせ

とき

2月28日/水まで

▼とき 2月13日火・28日水・ するメンバーを募集します。 楽しく市内の子育て情報マップを制作 市内の情報を交換・共有しながら、

東那須野公民館 3 月 23

市内在住の子育てママ

116,527人 (-27)

57,909人 (-7)

58,618人 (-20)

46,625世帯

各回千円(昼食代

○1月の人口

男

带出

# マップ制作メンバー募集子育て情報

▼申込方法

申込用紙に必要事項を記

1品100円

~3千円程度

入して提出

ところ 日 (金) 午前11時~午後2時

1月1日現在()は前月比

2月18日印にいきいきふれあいセン 市民福祉課、圖総務福祉課、箒根出

▼申込期限

2月6日伙

今月のテーマ

「お試し」の

つもりが

「定期購入」に

話で申し込み

▼申込方法

市ホ

ムページまたは電

~ 3歳の無料託児あり

グを用意し、申し込みを受け付けます ターで開催される「消費生活と環境展」 (詳しくは5ペ ージ)で再生品のカタロ

62) 7128

申し込み・問い合わせ

付けません 現品をよく確認して申し込んでくだ 代理での申し込みはできません さい。後日のクレ ムや返品は受け

塩原温泉

竹取物語

古町

相談が寄せられています。

飲料、化粧品の通信販売に関する

入が条件となっている健康食品や

ることを広告する一方で、

定期購

ど通常価格より低価格で購入でき

ネットなどで「初回実質0円」な

> 的な明かりをともします 地区を中心に、 のあちこちに並び、 て製作した約千本の竹灯籠が、 塩原温泉の中心街である門前 地元有志が思いを込め 夜の温泉街に幻想

▼問い合わせ ところ 午後5時 塩原温泉(門前· ~9時 古町ほか

③電話が不通で解約できない。

入すれば可能と言われた。

【アドバイス】

「定期購入が条件となってい

②解約を申請したら通常価格で購

①「お試し」のつもりで申し込んだ

が「定期購入が条件」だった。

○塩原温泉観光協会 **7** 32

出生 転 入 265人 83人 転 出 270人 邳市民課 ☎(62)7132

(-3)

死亡 ▶問い合わせ

平日午前8時30分~午後5時開設時間 いか」など契約内容を確認する。

(いきいきふれあいセンター内) 消費生活センター 解約のトラブルは消費生活セン 事業者に連絡した記録を残す。 ど解約条件をよく確認する。 「解約・返品できるかどうか」な ターに相談してください

内

# あなたも農業をしてみませんか ~市シルバーファーマー制度~

▶問い合わせ

市農業公社 ☎0287(60)1283

市

民

②応募

③研修

養成支援塾

受講生の声

# ■シルバーファーマー制度とは

農業に関心があり、労働意欲の旺 盛な市民がシルバーファーマーと して農業に従事する制度です。「養 成支援塾」と「登録制度」の2つから 成りたっています。

シルバーファーマー登録制度 ②人材 ①情報 登録 登録

農業公社 ③両者で相談・協議

シルバーファーマー養成支援塾 **④研修** 受講後 協力 農業公社 農 家 農 農職 親就 農 ④雇用契約

培をしながら机上研修の復習や応用な 基本を学び、 応募しました。 シルバーファーマー支援塾の話を聞き いと思い農業公社に相談したところ、 支援塾では、 机上研修で野菜栽培の

定植・間引き・ 家庭菜園では

ができました。 作ったことのない野菜も栽培すること 農家での実習では、 その仕事内容や農

> 少しでも役に立てばとの思いで仕事に と。「この農家に手伝いに来て2年目 男手として大変重宝されているとのこ

の収穫・出荷・調整作業をしており

この農家では、女性2人でクレソン

ちたい」と意気込みを語ってくれまし 来ています。今後もできる限り役に立

どの技術を習得しました。 の栽培を実践したり、 をしながら、研修の復習を兼ねて野菜 研修ができました。 ションをとりながら、 なのか」と関心することが多くあり をいただき「なるほど、 のですが、 した。また、他受講生ともコミュニケ 個人農場では、他受講生と情報交換 研修では、 講師からきめ細やかな指導 初めての事ばかりだった 農場研修で実際に野菜栽 楽しく有意義な そう いうこと

てシルバ

ーマー

を受講しまし

回1日3時間、

店頭で販売するクレソ

た。現在は、

月中旬まで週4

ンの袋詰めを行っています。」

ましたが、野菜作りの基礎を学びたく 「少しでも役に立てれば 「もともと兼業で水稲農家をして

# 「定年後は農業に携わりたい」 数年前から自己流で家庭菜園を始 定年後は農業に携わる仕事をした

第7期受講生 遠藤 さん



わっていければと考えています し、家庭菜園を楽しみながら農業に関

# 養成支援塾 修了生の今

## クレソンの出荷・調整作業 シルバーファーマー養成支援塾の 第4期生が、現在、東那須野の農家 で仕事をしています。

できました。 業を持続させる大変さ、厳しさを体感 今後は、支援塾で学んだことを活か

# シルバーファーマー養成支援

- ▶とき 4月~12月の日曜(月2~3回、全20回) 午前9時~午後1時(前半:農場研修、後半:机上研修)
- 県農業試験場黒磯農場(埼玉9-5) ところ ▶対象 農業に関心があり、労働意欲が旺盛で、受講 後に引き続き農業を行いたい市民
- ▶定員 20人
- ▶内容
- ○机上研修 野菜栽培(根菜類・果菜類・葉菜類)の基 本、土壌作り、病害虫防除、雑草防除、植物生理など
- 農業機械の操作、土壌作り、農場作り、 野菜類の播種、定植・栽培・収穫、農場管理など
- ○実地研修 野菜栽培農家での実践的な作業
- ▶参加費 5,000円(保険料・テキスト代)
- ▶**申込方法** 受講申込用紙に必要事項を記入し、次の 窓口で申し込み(応募者が多い場合は選考)
- ▶申し込み・申込用紙配布場所 市農業公社、
  西産業 観光建設課、塩産業観光建設課、箒根出張所
- ▶申込期限 2月28日(水)

平成30年1月20日号